

知の資源と人の資源 産学連携と大学教育

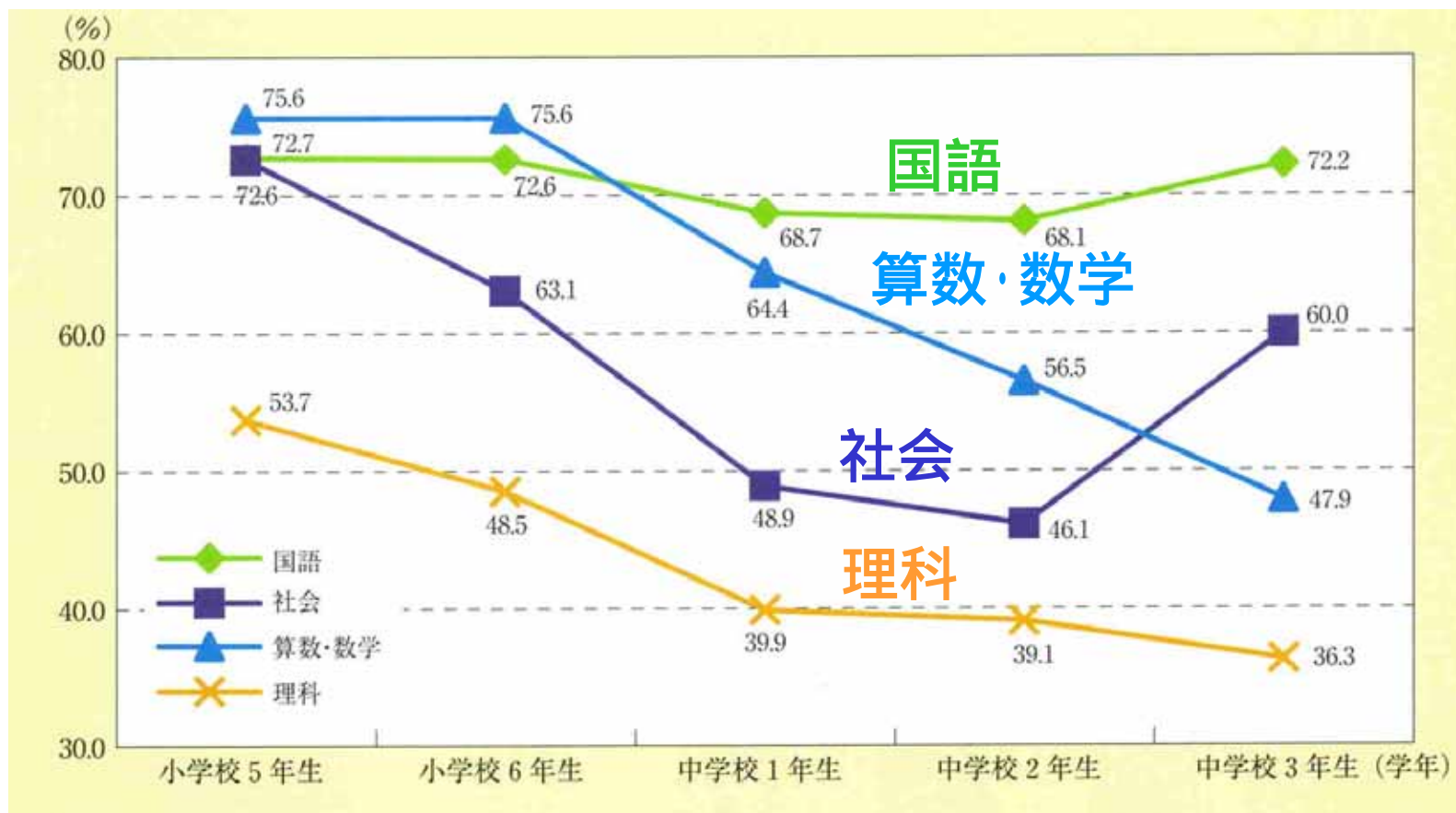
東京工業大学
石井彰三

概要:

- ・理工系大学と学生
- ・大学教育と学術的展開
- ・産学連携とその施策
- ・産業界への疑問

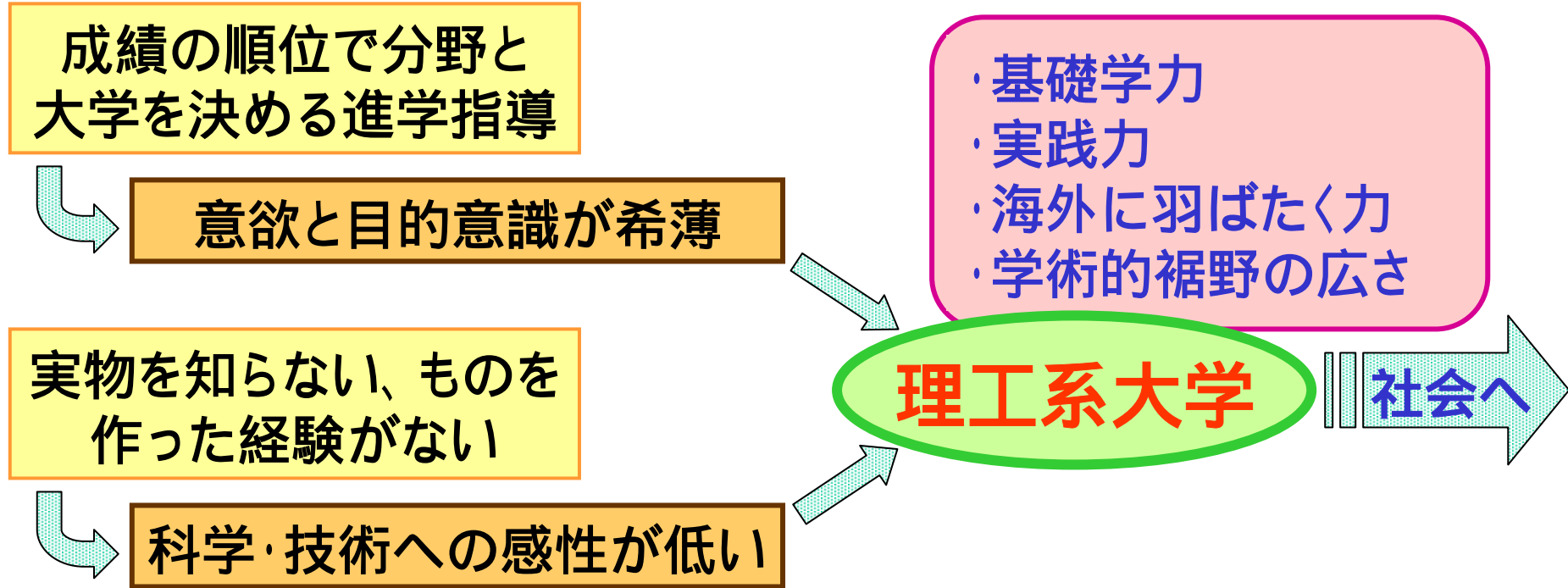
青少年と科学・技術

各教科が日常生活や社会にでてから役立つと思う学年別割合



(国立教育政策研究所「教育課程実施状況調査」:平成15年版科学技術白書から)

理工系大学と学生



専攻分野別の学部学生数

	全学生数	人文・社会科学	理学・工学	医・歯学
1965年	895,465	499,901 (55.8%)	201,875 (22.5%)	27,557 (3.1%)
1985年	1,734,392	917,851 (52.9%)	403,268 (23.3%)	74,750 (4.3%)
2000年	2,471,755	1,396,596 (56.5%)	550,063 (22.5%)	64,309 (2.6%)

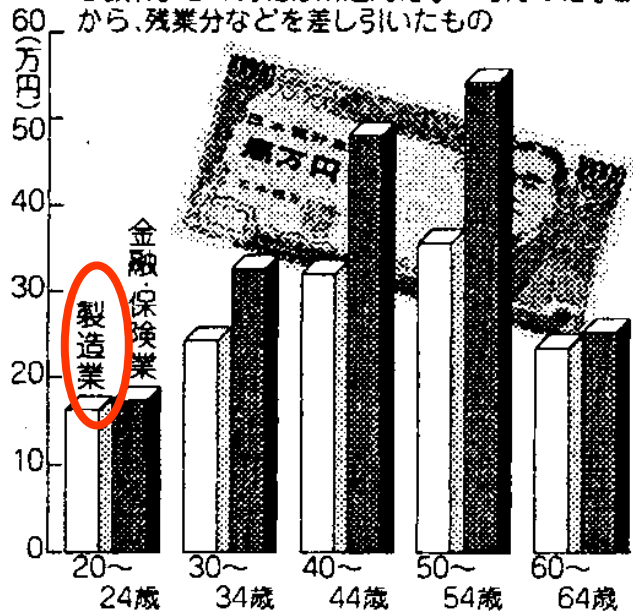
(文部科学省統計資料から)

技術者の社会的地位と評価

- ・基幹産業だからこそ技術者に高い評価を
- ・技術者の松井・イチロー現象への危惧

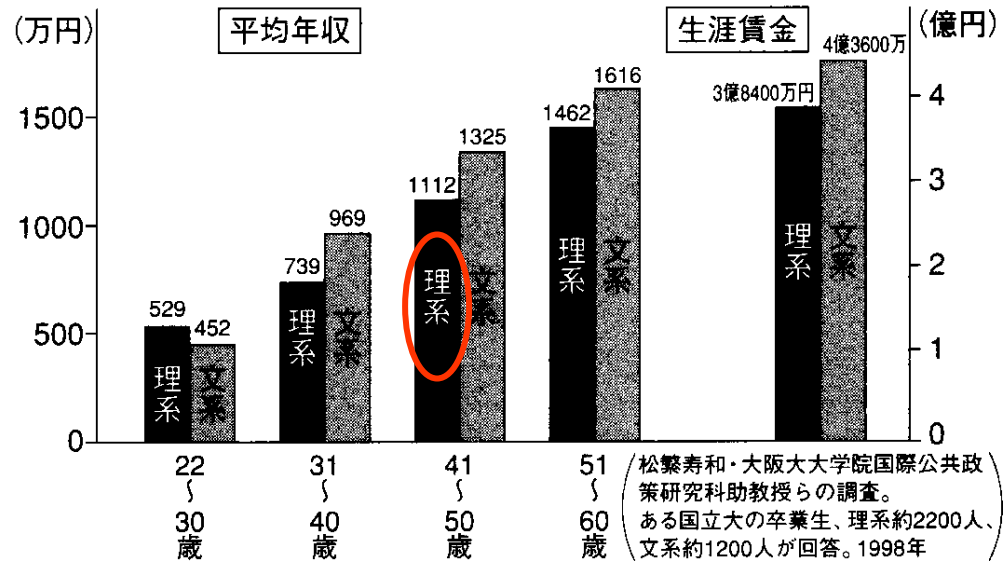
製造業と金融・保険業の月給

〈注〉労働省・1991年賃金構造基本統計調査から抜粋。この月給は所定内給与＝毎月の給与額から、残業分などを差し引いたもの



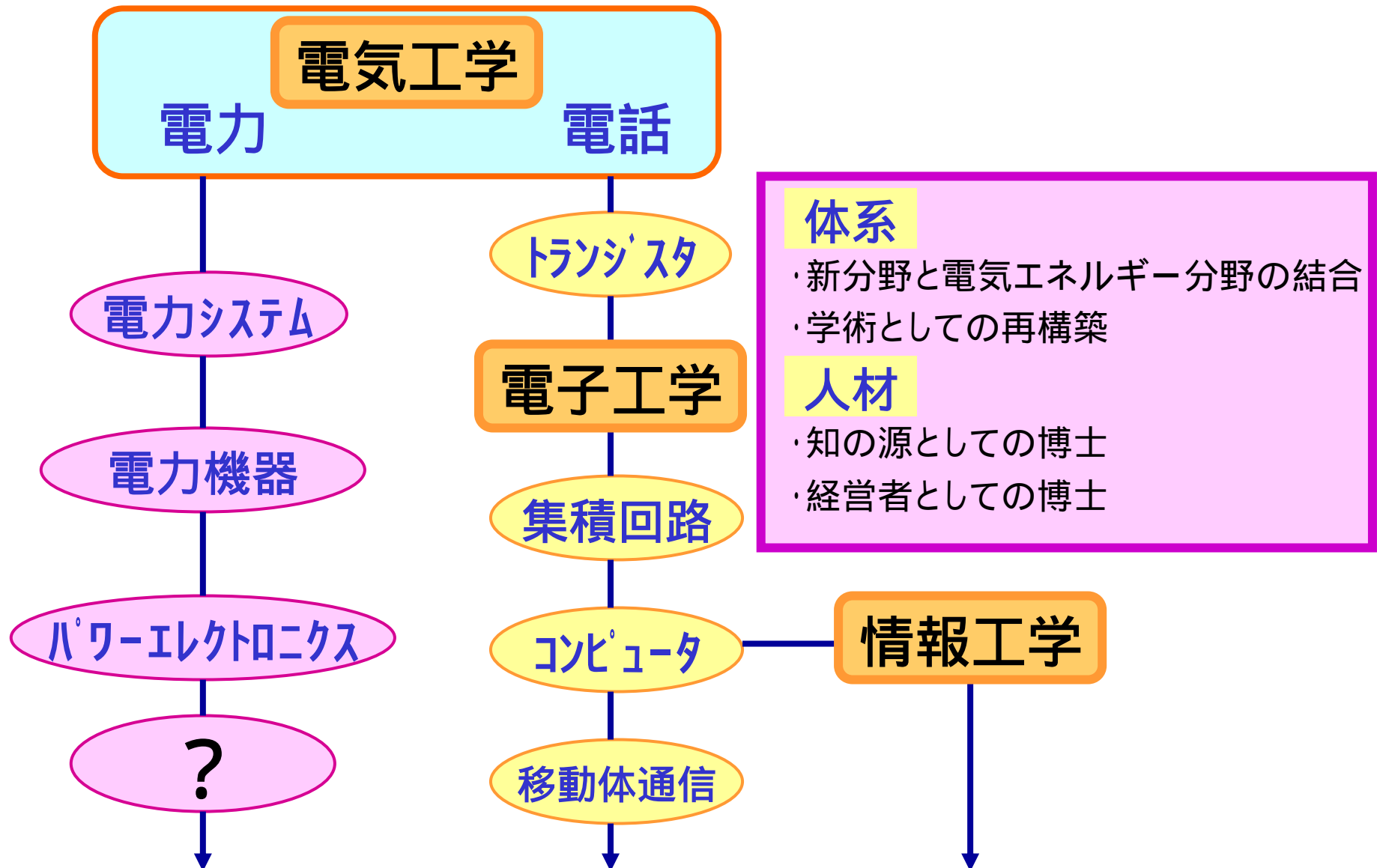
(東京新聞から)

理系・文系各出身者の年収と生涯賃金

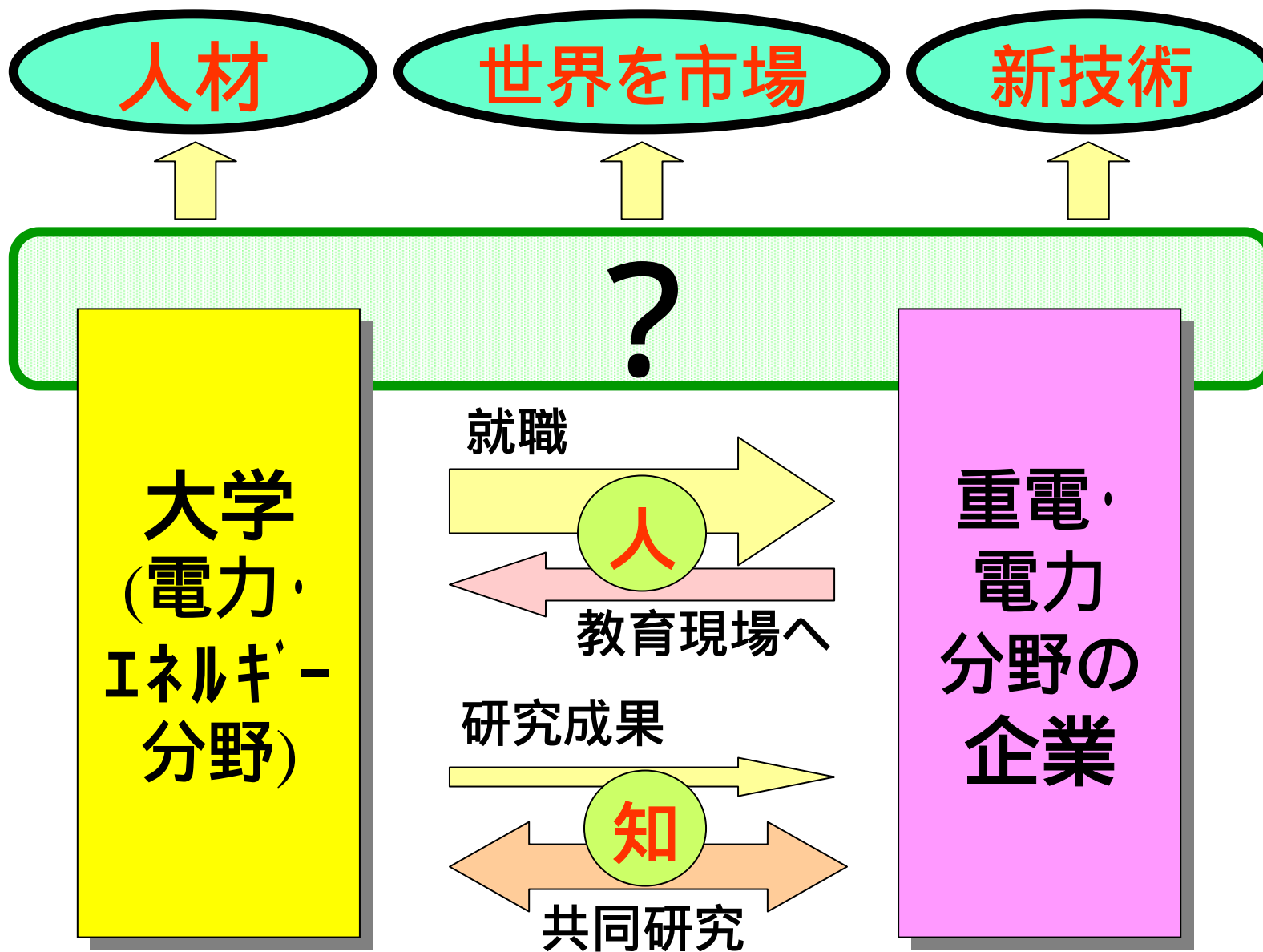


(「理系白書」講談社から)

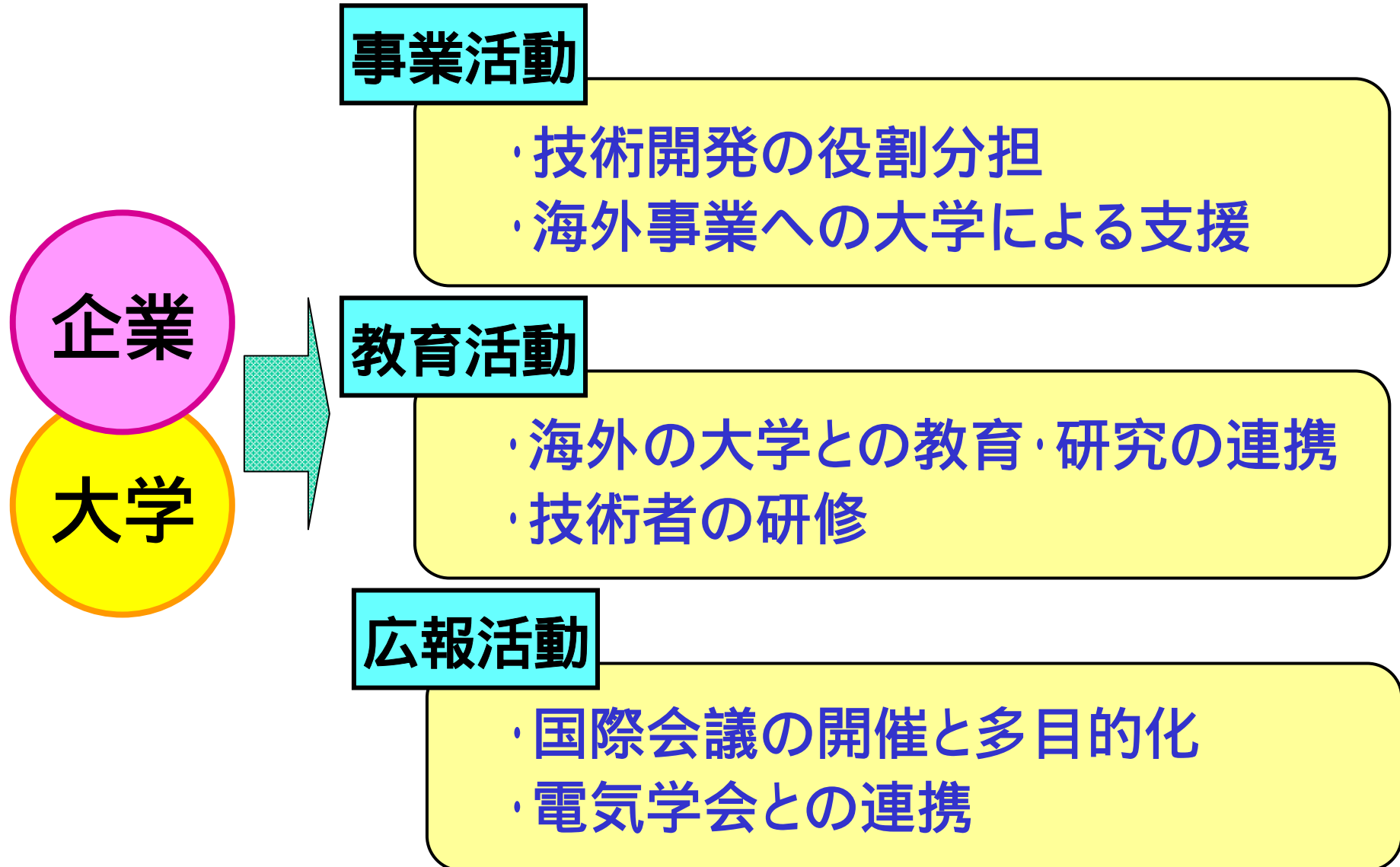
大学における教育と技術の継承



同じ目標に向かう重電分野の産学連携



産学連携による重電産業の海外展開



産業界に対する大学からの疑問

活躍の場

- ・優秀な若い人を重電分野の企業は生かしているのか？
- ・幅広い年代にわたる技術者をそれぞれ生かしているのか？

事業展開

- ・固定観念や既成概念にこだわりすぎていないか？
- ・まったく新しい重電技術も切り開いてゆくのか？

将来展望

- ・若い人に魅力のあるビジョンを提示しているか？
- ・重電技術に異分野の知見も積極的にとりいれてゆくのか？